令和6年度 測量士補試験 問題と解説 写真測量 (No18)

<No18:写真測量>

画面距離 $12\,\mathrm{c}\,\mathrm{m}$,画面の大きさ 17,000 画素 $\times 10,000$ 画素,撮像面での素子寸法 $5\,\mu\mathrm{m}$ のデジタル航空カメラを用いて鉛直下に向けた空中写真撮影を計画した。

撮影高度を標高 3,000m, 撮影基準面における同一撮影コース内の隣接する空中写真との重複度を 60% とするとき, 撮影基線長は幾らか。 最も近いものを次の 1 ~ 5 の中から選べ。

ただし、撮影基準面の標高は 600mとし、画面の短辺が撮影基線と平行であるとする。なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

- 1. 400m
- 2. 500m
- 3. 600m
- 4. 680m
- 5. 750m